

平成27年度第1回津市入札等監視委員会の会議結果報告

会議名 平成27年度第1回津市入札等監視委員会
開催日時 平成27年5月18日(月)
午後2時00分から午後3時40分まで
開催場所 津市役所本庁舎4階庁議室
出席した者の氏名
月岡 存 委員長 (三重大学名誉教授)
伊藤 庄吉 委員 (行政書士)
滝澤 多佳子 委員 (税理士)
西川 源誌 委員 (弁護士)
前川 準一 委員 (公認会計士)
事務局 葛西副市長、総務部次長、調達契約課長ほか3人
説明員 下水道施設課長ほか3人
内容 1 入札・契約に関する報告について
(1) 入札及び契約手続の運用状況
(2) 指名停止措置等の運用状況
2 入札等監視業務について
入札・契約抽出事案の審議
3 その他
公開又は非公開 公開
傍聴者の数 0人
担当 総務部調達契約課工事契約担当
電話番号 059-229-3122

・議事の内容 下記のとおり

1 入札・契約に関する報告について

(1) 入札及び契約手続の運用状況

Q 災害復旧工事に関して、契約日から工期末までの期間が短いようですが、これは契約後に工期を延長しているのでしょうか？また、かなりの件数を落札している事業者がありますが、きちんと施工できるかどうかの審査はしていますか？

A 国の予算繰越承認後に変更契約を締結し、工期を延長しております。また、2,500万円未満の災害復旧工事に関しては、技術者1人につき3件まで受注できるように条件を緩和しております。また、現在のところ施工に関して特に問題が生じたという報告は受けていません。

Q 参加者がおらず入札中止となった案件を再発注する際に指名業者数を増やしていますが、どのような方法で増やしていますか？また、それによって施工品質が落ちるような事はないのでしょうか？

A 今回の場合は、災害復旧工事が多数集中していたため、当初の発注よりも更に21者以上が追加されるように、対象となる地域や格付を拡大して再発注しました。なお、同ランク未満の格付に拡大することはありませんので、施工品質が落ちる事はありません。

Q 入札中止になった原因はどのような事が考えられますか？また、落札率100%の案件がちらほらありますが、この位の規模の工事はなりやすいのでしょうか？

A 農地や林道の工事は現場に精通していないと施工しにくい事、発注が年度末で技術者の配置が難しい事、工事場所が複数で分散している或いは奥地や進入路が狭小であるといった事などの理由が考えられ、辞退者が相次いだ事からも極めて多数の工事を発注した事によって受注者が取捨選択した結果ではないかと思われれます。

Q 台風災害は例年同じ時期に起きるので、もう少し発注までの期間を短縮して応札しやすくするなどの工夫はできないのでしょうか？

A 緊急を要する工事は、随意契約で直ちに発注しております。その他の速やかな復旧が必要な工事については、国の災害査定を受けてから発注しているためこれ以上の短縮は難しいと考えておりますが、応札しやすいように複数の小さい工事をまとめて発注するなど今後もより工夫を行ってまいります。

(2) 指名停止措置等の運用状況
特に無し

2 入札等監視業務について

入札・契約抽出事案の審議

(1) 平成26年度下施排第2 - 4号

東浜排水機場及び藤方排水機場電気設備（水位計等）取替修繕
<事後審査型条件付一般競争入札（工事）>

Q 同種工事实績要件を満たすのはこの2者しか無かったのでしょうか？また、落札率がほぼ100%なのはどのようにお考えですか？

A 5者程度はあるものと想定していましたが、実際に応札いただいたのは2者となりました。この案件は、昨年11月末に発注したものの参加者がいなかったために入札中止となった案件の再発注分です。発注時期が遅かった事で技術者配置が困難となり応札がなかった事が原因であると推測しておりますが、応札者にとっては競争相手が少ない事が予測でき、比較的小規模の修繕でもある事からも予定価格に近い額で応札されたのだと考えられます。

Q 同種工事实績要件の中に金額条件を付加していますが、その根拠はどのようなものですか？

A 大きさや面積等で設定する場合がありますが、金額条件の時は原則設計金額の80%としております。80%としているのは、100%とすると新規参入を阻害し80%未満とすると品質確保に課題が生じるおそれがあるためです。

Q 2箇所分の修繕をまとめて発注しておりますが、その場合は金額条件を2つに分けて設定しないのでしょうか？

A 今回はまとめて1つの案件として発注しておりますので、金額条件は分けておりません。

Q 100%に近い落札率は、何か問題があったという判断もされかねないと思うのですが？

A 過去の類似案件では、1者のみの応札であったものの80%程度の落札率であった場合もあり、発注時期をはじめ応札しやすく適切な競争性が確保できる発注に努めてまいりたいと思います。

* 本件については、適正に処理されているものと認める。

(2) 平成26年度南道災補第5号
市道大広奥山田線災害復旧工事

<参加意思確認型指名競争入札(工事)>

Q 辞退が相次ぎ応札した1者が予定価格と同額で落札しており、入札結果だけを見れば不正があったのではないかという見方も可能ではないでしょうか？

A ある程度金額の案件であるのに地元の業者が応札しておらず、工事内容や場所の条件によるものではないかと考えています。

A 白山地区は他にも災害復旧工事を同時期に多数発注しており、地域に精通した業者は参加する工事を選択されたようです。内容的にも道路幅員が狭いうえに土砂の入れ替えが必要な工事であるために避けられたのではないかと考えられます。

Q この案件のように工期延長を予定している場合は、事前に業者へ知らせているのですか？

A 発注の段階で、設計書の特記仕様書に記載しております。

Q 工期が3月31日までで、予算繰越承認後は7月31日まで延長するというのはどういう意図があるのでしょうか？また、予算上はどのような扱いになるのですか？

A 発注の時点では予算繰越が承認されておらず、単年度会計の制度上、年度を越えての工期は、原則設定することができません。そのため、このような発注の方法となっておりますが、当初から工期延長を前提としたものです。予算としては、平成26年度予算を繰り越して平成27年度に執行する形です。

Q 他の災害復旧工事もほとんど3月31日が工期となっておりますが、いずれも工期延長を前提としたものですか？

A そのとおりです。ほとんどが農繁期を迎える前の4月末までなどに延長しております。

Q 市ホームページに発注記事を掲載し参加者を指名しているとの事ですが、他にどの業者が指名されているのかが分かると不正につながるのではないのでしょうか？

A 指名業者は公表しておりますが、どの業者が参加を申し込んだのかは非公表であることや、1者しか応札がなかった他の案件では、最低制限価格未満による失格で不調となったことがあることから、直ちに不正があるとは考えていません。

Q 資格要件として地域や格付を公表しているため、どの業者が指名されたかがわかってしまうのでは？

A 入札参加資格者名簿も同様に公表しておりますので、指名業者の把握は可能です。

この案件に関しては、20数社に参加資格を与えたものの何らかの原因で辞退を選択した業者が相次ぎ、予定価格と同額なら受注してもよいと考え応札した業者が1者だけいらしたとも考えられますので、指名業者が把握できるからといって特に不正の懸念がある案件ではないと思います。

* 本件については、適正に処理されているものと認める。

(3) 平成26年度建整道災補第2号

市道林忍田線ほか2線災害復旧工事

<参加意思確認型指名競争入札(工事)>

Q コンクリートブロック工とは、どのようなものですか？

A よく見かけるコンクリートブロックを単に積み上げたものではなく、専用のブロックを法面や斜面に積み上げて擁壁を築造するものです。

Q 土木一式工事とは総合的な企画・調整のもとに土木工作物を築造するものであり、コンクリートブロック工だけなら、他の業種という事も考えられたのではないのでしょうか？

A 道路と一体的に施工する工事であり、中にはとび・土工・コンクリート工事にあたるものもありますが、交通安全施設の設置や舗装など様々な工種が含まれていますので、土木一式で発注しております。

* 本件については、適正に処理されているものと認める。

(4) 平成26年度道特道災補第1号

市道栃谷線及び普通河川堂河原谷川等災害復旧工事

<参加意思確認型指名競争入札(工事)>

Q (3)・(4)とも、落札者よりも最低制限価格未満による失格者のほうが最低制限価格に近い価格で応札している。一律に失格とするのは、制度上どうにかならないのでしょうか？また、市はとび・土工・コンクリート工事よりも土木一式工事での発注が多いと耳にした事がありますが、その事についてはいかがでしょうか？

A 落札者の応札額は予定価格に極めて近いわけではなく、何らかの理由で失格した6者とは離れた金額になったものと考えられます。本年4月以降の発注から、最低制限価格の端数処理桁を千円未満切捨から万円未満切捨に変更

しており、今後はその効果を検証し更なる制度の検討につなげたいと思います。また、発注業種については、従来から工種が複数あるものは土木一式工事や建築一式工事で発注しているところで、単一であればそれぞれの業種で発注しております。

Q (2)・(3)で、同じかご工でも国の補助が適用されるされないの違いがありますが、どのような基準があるのでしょうか？

A 被災個所の原形復旧に係る工事が補助の原則であり、工種によって分かれているわけではなく、災害査定で原形復旧ではないと判断された部分は補助対象外となります。

A 規模が小さいために対象外となる場合もあります。

* 本件については、適正に処理されているものと認める。

公告日	平成27年1月13日	工事担当課	下水道施設課	
工事名	平成26年度下施排第2-4号 東浜排水機場及び藤方排水機場電気設備(水位計等)取替修繕			
工事場所	津市 栗真町屋町及び藤方	地内		
工事概要	東浜排水機場 電気設備取替修繕 一式 フロート式水位計 2台	藤方排水機場 電気設備取替修繕 一式 フロート式水位計 1台		
工期	契約締結の日から 平成27年3月25日 まで			
発注業種	電気			
参加資格に関する事項	建設業許可	特定・一般		
	所在地要件	東海三県(三重県、愛知県、岐阜県)内本店又は支店等		
	格付要件	なし		
	地域・格付要件	【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
	同種工事実績要件	過去10年間の官公庁等元請実績で以下のとおり 電気工事で発注された下水道施設等(ポンプ場、排水機場、処理場等)の計装設備(建築電気設備は除く)の制作、据付工事又は修繕で契約金額が570万円以上		
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の技術者(実務経験)以上の者(本市発注工事における専任配置)	
現場代理人		常駐配置(主任技術者と兼務可)		
その他要件	経営事項審査において発注業種の年平均完成工事高を有すること (審査基準日:平成24年10月1日~平成25年9月30日)			
設計図書の閲覧	閲覧期間	本公告の日から 平成27年1月23日 まで		
	閲覧場所	調達契約課・津市ホームページ「入札情報」		
設計図書の購入	購入期間	本公告の日から 平成27年1月23日 まで		
	販売店	創作工房ネオ 津市一志町井関96-1 059-293-6100		
設計図書等に関する質問	提出期限	平成27年1月16日 午後5時 まで(指定の質問書を使用すること)		
	回答日	平成27年1月20日 ホームページにて回答		
	提出先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) FAX 059-229-3333		
入札方法等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	平成27年1月23日 必着		
	郵送先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛		
開札日時及び場所	平成27年1月29日 午前11時00分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予定価格	6,591,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	無			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前金払	有			
部分払	無			
その他	<p>・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。</p> <p>・同種工事実績要件における官公庁等とは、国の機関(独立行政法人、公団、事業団その他政令で定める法人を含む。)、都道府県、市町村等及びコリンズ登録された公益民間企業(交通(鉄道、空港)、資源エネルギー(電気、ガス、石油)、通信会社等)とする。</p> <p>本市発注工事とは調達契約課又は水道局発注工事で、担当課執行分を除く。 工場製作のみを行う期間においては、配置技術者の変更を認める。</p>			

予 定 価 格 6,591,000 円
落 札 価 格 6,590,000 円
落 札 率 99.98 %

すべて税抜き

下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格です。 (単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	三愛物産(株)三重支店	6,590,000	落札決定
2	愛知時計電機(株)名古屋支店	6,591,000	

参加意思確認型指名競争入札

No.15

件名	平成26年度南道災補第5号 市道大広奥山田線災害復旧工事
落札者	(有)ピークル
業種	土木一式
工事場所	津市白山町川口 地内
工期	平成27年3月31日 まで(予算繰越承認後は7月31日まで延長)
工事概要	<p>国災第177号(市道大広奥山田線)</p> <p>側溝工 151m</p> <p>排水工 88m</p> <p>植生工 990m²</p> <p>かご工 128m²</p>
入札方法	参加意思確認型指名競争入札
予定価格	15,932,000 円 (税抜き)
開札日時	平成27年2月24日 午後1時20分
資格要件	<p>建設業法に基づく建設業の許可(業種:土木一式)を有している者</p> <p>経営事項審査を受け経営に関する客観的事項の完成工事高を有する者</p> <p>同業種の技術者を有する者</p> <p>同業種の希望業種欄に登載されている者</p> <p>市内に本店を有する者</p> <p>久居ブロックで白山地区の土木一式工事に係る格付区分がC、B、A2、A1の者</p> <p>久居ブロックで一志、美杉地区の土木一式工事に係る格付区分がC、Bの者</p> <p>久居ブロックで久居地区の土木一式工事に係る格付区分がCの者</p>

予 定 価 格 15,932,000 円
 落 札 価 格 15,932,000 円
 最低制限価格 13,731,000 円

すべて税抜き

落 札 率 100.00 %

下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格です。 (単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	(有)ピークル	15,932,000	落札決定
2	(株)西川組	辞退	
3	(有)小林組	辞退	
4	(有)ユーサン	辞退	
5	(有)豊富建設	辞退	
6	(有)岡山工業	辞退	
7	(有)永井組	辞退	
8	(有)青山建設	辞退	
9	中里建設	辞退	
10	(株)山本建設	辞退	
11	三重ソウゴウ(株)	辞退	
12	向川建設(株)	辞退	
13	(有)美勢工建	辞退	
14	(有)脇田設備	辞退	
15	(有)ウス井樹園	辞退	
16	(株)タカミ	辞退	
17	林建設(株)	辞退	
18	(有)吉建	辞退	
19	(有)島岡	指名通知書未受領	
20	(株)日本工務店	指名通知書未受領	
21	(有)中川組	指名通知書未受領	
22	竹原建設(株)	指名通知書未受領	
23	仁中土木(有)	指名通知書未受領	

参加意思確認型指名競争入札

No.24

件名	平成26年度建整道災補第2号 市道林忍田線ほか2線災害復旧工事
落札者	安濃建設(株)
業種	土木一式
工事場所	津市芸濃町忍田及び芸濃町雲林院 地内
工期	平成27年3月31日 まで(予算繰越承認後は8月21日まで延長)
工事概要	<p>国災第323号(市道中瀬古南山小野平線)</p> <p>コンクリートブロック工 51m²</p> <p>国災第324号(市道林忍田線)</p> <p>コンクリートブロック工 86m²</p> <p>市単災(市道芸濃南部71号)</p> <p>かご工 13m²</p>
入札方法	参加意思確認型指名競争入札
予定価格	14,460,000 円 (税抜き)
開札日時	平成27年2月25日 午前9時10分
資格要件	<p>建設業法に基づく建設業の許可(業種:土木一式)を有している者</p> <p>経営事項審査を受け経営に関する客観的事項の完成工事高を有する者</p> <p>同業種の技術者を有する者</p> <p>同業種の希望業種欄に登載されている者</p> <p>市内に本店を有する者</p> <p>安芸ブロックで芸濃、河芸、美里、安濃地区の土木一式工事に係る格付区分がC、B、A2、A1の者</p>

予 定 価 格 14,460,000 円
 落 札 価 格 12,465,000 円
 最低制限価格 12,462,000 円

すべて税抜き

落 札 率 86.20 %

下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格です。 (単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	(株)佐南組	12,406,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(株)エムライン	12,407,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(株)増川配管設備	12,411,000	失格(最低制限価格未滿)
4	(株)若葉昇建	12,419,000	失格(最低制限価格未滿)
5	(有)美里建設	12,430,000	失格(最低制限価格未滿)
6	(有)安芸土木	12,460,000	失格(最低制限価格未滿)
7	安濃建設(株)	12,465,000	落札決定
8	(株)野間建設	12,546,000	
9	(株)ロッシュ	辞退	
10	(有)前川組	辞退	
11	(株)芸濃	辞退	
12	(株)萩原建設	辞退	
13	(有)丸藤建設	辞退	
14	河芸建設(株)	辞退	
15	(株)近江建設	辞退	
16	(有)後藤組	辞退	
17	(株)河合組	辞退	
18	(有)大森組	辞退	
19	大和建設(株)	辞退	
20	金子工業(株)	辞退	
21	(有)武智建設	辞退	
22	(株)紀平宝楽園	指名通知書未受領	

予 定 価 格 6,001,000 円
 落 札 価 格 5,726,000 円
 最低制限価格 5,166,000 円

すべて税抜き

落 札 率 95.42 %

下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格です。 (単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	(有)美勢工建	5,134,000	失格(最低制限価格未滿)
2	勢和建设(株)	5,138,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(有)大村建設	5,138,000	失格(最低制限価格未滿)
4	(株)藤田組	5,141,000	失格(最低制限価格未滿)
5	(株)広山建設	5,146,000	失格(最低制限価格未滿)
6	(株)磯田土建	5,153,000	失格(最低制限価格未滿)
7	(株)前田組	5,726,000	落札決定
8	本州舗装(株)	辞退	
9	(株)藤久建設	辞退	
10	(有)青山建設	辞退	
11	中里建設	辞退	
12	(株)山本建設	辞退	
13	三重ソウゴウ(株)	辞退	
14	向川建設(株)	辞退	
15	(有)ピークル	辞退	
16	(有)フジエイ	辞退	
17	(株)大翔建設	辞退	
18	(有)中川組	指名通知書未受領	
19	竹原建設(株)	指名通知書未受領	
20	清水造園	指名通知書未受領	
21	トモニ工業(株)	指名通知書未受領	
22	(株)正木組	指名通知書未受領	